

龍谷大学生協 深草キャンパス 平和への取り組み

第362号



取り組み概要

日時：平和クイズ 12月9日～13日
 場所：龍谷大学深草キャンパス R-Uni
 参加者数や組合員の反応：平和クイズには、5日間で176人が参加し、「平和を考えるきっかけになった」などの感想が出た。

背景や概要：8月に開催されたPeaceNow! 沖縄に参加した学生を中心に、部会等を持ち帰り学習会をした。12月には、平和クイズを実施し、沖縄戦の記憶から平和を考えるきっかけとした。

学生から「平和とは何か」を問いかける

POINT.1

部会での持ち帰り学習会



8月に開催されたPeaceNow!沖縄に、深草の学生委員会からは2名の学生が参加しました。そこでの学びを10月の部会で報告しました。報告前に戦争に対するイメージを学生委員に問いかけることで、「平和とは何か」、「戦争がもたらしたものは何か」などを考えながら聞く工夫がされていました。報告を通して学んだことや感想、自分たちにできることをグループで話し合い、今後の企画のヒントとして記録しました。

報告資料はPowerPointで作成し、各企画の学びと感想を写真付きでまとめました。事前に職員に資料を確認してもらい、幹部学生と調整を重ねてからの部会での発表となりました。

POINT.2

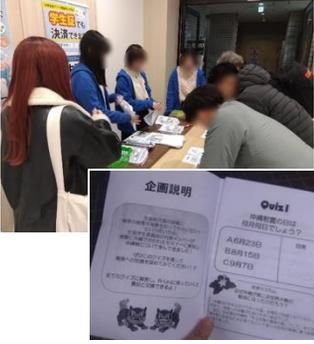
職員にも知ってもらおう！

10月18日に実施された全職員研修会で、学生1名がPeaceNow!沖縄での学びを報告しました。研修会には全キャンパスの正規職員からパート従業員までが参加しました。部会での発表を聞いた専務の「生協で働く職員に学生委員の取り組みを知って欲しい」という想いから実施となりました。また、9月理事会でも参加報告がされました。参加動機や学習内容に教職員理事の方が興味を示し、質問する姿も見られました。



POINT.3

店舗から平和を問いかける



12月には、平和クイズを実施しました。PeaceNow!沖縄への参加で、現在の大学生は戦争が起きた背景や国際関係などの理解が不足している現状を知り、過去の惨劇から歴史を学び、平和の重要性を再認識して欲しいという想いから実施に至りました。

全5問の沖縄戦に関するクイズを作成し、冊子にして生協ショップで配布しました。問題冊子には各設問のコラムを、解答冊子には各設問の解説が記載されており、後で見返して学ぶことができるようになっていました。

全問正解者にはお菓子の詰め合わせ、参加者には飴を景品として渡すことで、気軽に参加してもらう工夫がされており、複数人で参加する様子も見られました。また、生協店舗の様々なところに告知ポスターが掲示され、企画が組合員の目に留まりやすくなっていました。